



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社おきなわフィナンシャルグループ  
コード番号 7350 URL <https://www.okinawafg.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 山城 正保

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 我那覇 健

TEL 098 - 860 - 2141

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,657	4.7	2,269	38.8	1,517	42.1
2023年3月期第1四半期	14,331		3,708		2,623	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,888百万円 ( %) 2023年3月期第1四半期 2,211百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	68.32	68.18
2023年3月期第1四半期	112.50	112.28

(注) 当社は2021年10月1日設立のため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,885,334	153,370	5.3
2023年3月期	2,876,784	153,666	5.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 153,217百万円 2023年3月期 153,514百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		40.00		40.00	80.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期の第2四半期末配当金には、記念配当5円00銭を含んでおります。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,300	2.6	4,500	26.4	3,000	32.0	137.79
通期	52,700	0.0	9,000	4.8	6,100	4.5	282.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	23,016,564 株	2023年3月期	23,876,382 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,621,309 株	2023年3月期	980,888 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	22,205,582 株	2023年3月期1Q	23,317,406 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(4) (参考) 四半期信託財産残高表	7
3. 補足説明	8
(1) 損益の状況	8
(2) 預金等、貸出金の状況	10
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	12
(4) 有価証券の評価差額	13
(5) キャッシュレス関連	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)の連結経営成績につきましては、経常収益は前年同期比6億73百万円減少の136億57百万円、経常費用は前年同期比7億66百万円増加の113億88百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比14億39百万円減少の22億69百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比11億6百万円減少の15億17百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(2023年6月30日)の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比85億円増加の2兆8,853億円、純資産は前連結会計年度末比2億円減少の1,533億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金は、法人取引先へのSR(ストロングリレーション)活動による取引深耕・従業員取引の推進及び新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の回復等に伴い法人預金が増加しました。また、個人預金及び公金預金についても増加したことなどから、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比1,025億円増加の2兆6,425億円となりました。

貸出金は、生活密着型ローンの営業強化による住宅ローンの推進や、中小企業等に対する事業性評価に基づいた融資推進により堅調に推移しているものの、地公体向け貸出の減少や、工事資金の返済等季節的要因により法人向け貸出が減少した結果、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比171億円減少の1兆7,672億円となりました。

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用に努めた結果、前連結会計年度末比132億円増加の4,889億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	510,739	516,076
買入金銭債権	1,967	2,165
金銭の信託	1,361	1,752
有価証券	475,661	488,940
貸出金	1,783,318	1,766,263
外国為替	15,672	19,285
リース債権及びリース投資資産	16,790	17,341
その他資産	45,478	47,951
有形固定資産	19,530	19,392
無形固定資産	4,253	4,193
繰延税金資産	7,184	6,012
支払承諾見返	6,486	7,747
貸倒引当金	△11,659	△11,790
資産の部合計	2,876,784	2,885,334
<b>負債の部</b>		
預金	2,528,123	2,630,476
借入金	150,263	53,695
外国為替	27	83
信託勘定借	10,769	11,040
その他負債	21,454	23,742
賞与引当金	890	277
役員賞与引当金	29	6
退職給付に係る負債	3,333	3,175
役員退職慰労引当金	40	17
株式報酬引当金	239	239
利息返還損失引当金	50	49
睡眠預金払戻損失引当金	134	98
特別法上の引当金	5	5
繰延税金負債	99	144
再評価に係る繰延税金負債	1,168	1,164
支払承諾	6,486	7,747
負債の部合計	2,723,117	2,731,963

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	23,991	21,987
利益剰余金	117,475	118,082
自己株式	△2,401	△3,661
株主資本合計	159,066	156,408
その他有価証券評価差額金	△4,827	△2,260
繰延ヘッジ損益	△647	△901
土地再評価差額金	1,270	1,260
退職給付に係る調整累計額	△1,346	△1,288
その他の包括利益累計額合計	△5,552	△3,190
新株予約権	152	152
純資産の部合計	153,666	153,370
負債及び純資産の部合計	2,876,784	2,885,334

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	14,331	13,657
資金運用収益	7,447	7,660
(うち貸出金利息)	6,148	6,183
(うち有価証券利息配当金)	1,202	1,052
信託報酬	20	18
役務取引等収益	1,286	1,590
その他業務収益	4,099	3,585
その他経常収益	1,477	801
経常費用	10,622	11,388
資金調達費用	78	505
(うち預金利息)	47	395
役務取引等費用	738	760
その他業務費用	3,465	3,384
営業経費	6,181	6,160
その他経常費用	159	577
経常利益	3,708	2,269
特別利益	—	35
固定資産処分益	—	35
特別損失	2	0
固定資産処分損	2	0
税金等調整前四半期純利益	3,706	2,304
法人税、住民税及び事業税	741	601
法人税等調整額	341	185
法人税等合計	1,083	787
四半期純利益	2,623	1,517
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,623	1,517

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,623	1,517
その他の包括利益	△4,834	2,371
その他有価証券評価差額金	△4,879	2,566
繰延ヘッジ損益	—	△253
退職給付に係る調整額	44	58
四半期包括利益	△2,211	3,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,211	3,888



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症が貸倒引当金に与える影響について)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が直接的に経済に与える影響は従前と比較して縮小しているものの、今後、全国的に新型コロナウイルス感染症対応資金の元金返済開始が到来する等、今後一定期間は新型コロナウイルスに起因する経済への影響が継続するとの想定を置いております。当該想定に基づき、当社グループの特定の業種ポートフォリオ向けの貸出金等の信用リスクに重要な影響があるとの仮定を置いております。こうした仮定のもと、予想される損失に備えるため、今後予想される業績の悪化を見積り、貸倒実績率に修正を加えた予想損失率を使用して特定ポートフォリオの貸倒引当金を計上しております。当該仮定は不確実であり、今後、新型コロナウイルス感染症の状況や特定の業種の将来の業績への影響が変化した場合には、貸倒引当金は増減する可能性があります。

## (4) (参考) 四半期信託財産残高表

連結会社のうち、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づき信託業務を営む会社は、株式会社沖縄銀行1社です。

(単位：百万円)

資産		
科目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
貸出金	1,092	1,027
その他債権	0	0
銀行勘定貸	10,769	11,040
合計	11,863	12,068

(単位：百万円)

負債		
科目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
金銭信託	11,863	12,068
合計	11,863	12,068

## 3. 補足説明

## (1) 損益の状況

## ①おきなわフィナンシャルグループ 連結

経常収益は、役務取引等収益及び貸出金利息などが増加したものの、株式等売却益、その他の業務収益及び有価証券利息配当金の減少などにより、前年同期比6億73百万円減少の136億57百万円となりました。

経常利益は、その他の業務費用及び人件費が減少したものの、経常収益の減少、与信費用及び国債等債券売却損の増加などにより、前年同期比14億39百万円減少の22億69百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比11億6百万円減少の15億17百万円となりました。

(単位：百万円)

科 目	2024年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	対前年同期比	2023年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	2024年3月期 通期業績予想 (12ヶ月)
経常収益	13,657	△ 673	14,331	52,700
連結業務粗利益	8,205	△ 366	8,571	
資金利益	7,155	△ 213	7,369	
信託報酬	18	△ 1	20	
役務取引等利益	829	281	548	
その他業務利益	201	△ 432	633	
営業経費	6,160	△ 20	6,181	
与信費用	450	552	△ 101	
一般貸倒引当金繰入額	100	150	△ 50	
個別貸倒引当金繰入額	238	355	△ 117	
貸出金償却	112	45	66	
信託元本補填引当金繰入額	-	△0	0	
株式等関係損益	72	△ 436	508	
その他	602	△ 105	707	
経常利益	2,269	△ 1,439	3,708	9,000
特別損益	35	37	△ 2	
固定資産処分損益	35	37	△ 2	
税金等調整前四半期純利益	2,304	△ 1,402	3,706	
法人税、住民税及び事業税	601	△ 140	741	
法人税等調整額	185	△ 155	341	
法人税等合計	787	△ 295	1,083	
四半期純利益	1,517	△ 1,106	2,623	6,100
業務純益(注1)	2,038	△ 478	2,516	

(参考)

【主要グループ会社の損益の状況】

科 目	2024年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	2024年3月期 第1四半期 (3ヶ月)					その他 (注2)
		沖縄銀行	おきぎん リース	おきぎん JCB	おきぎん 証券	おきぎん SPO	
経常収益	13,657	10,080	2,905	425	347	438	△ 539
経常利益	2,269	2,268	101	72	65	17	△ 257
四半期純利益	1,517	1,667	63	46	49	11	△ 322

当社は金融をコアとする総合サービスグループとして地域社会とともに成長することを目的としている為、主要グループ会社の損益状況についても記載しております。

(注1) 業務純益＝業務粗利益－営業経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

(注2) 「その他」には内部消去等の他、(株)おきなわフィナンシャルグループ、おきぎん保証(株)、おきぎんビジネスサービス(株)、(株)おきぎん経済研究所、美ら島債権回収(株)、(株)みらいおきなわが含まれています。

## ②沖繩銀行 単体

経常収益は、役務取引等収益及び貸出金利息などが増加したものの、株式等売却益及び有価証券利息配当金の減少、また、前期計上した貸倒引当金戻入益の反動減などにより、前年同期比6億68百万円減少の100億80百万円となりました。

コア業務純益は、役務取引等利益の増加、経費の減少があったものの、資金利益が減少したことにより前年同期比3億61百万円減少の22億94百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益の減少に加え、与信費用の増加などにより、前年同期比15億49百万円減少の22億68百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比12億86百万円減少の16億67百万円となりました。

(単位：百万円)

科 目	2024年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	対前年同期比	2023年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	2024年3月期 通期業績予想 (12ヶ月)
経常収益	10,080	△ 668	10,749	36,200
業務粗利益	7,571	△ 552	8,123	
資金利益	7,385	△ 406	7,792	
うち投資信託解約損益	-	△ 185	185	
役務取引等利益	530	95	435	
うち信託勘定不良債権処理額 ①	-	-	-	
その他業務利益	△ 345	△ 240	△ 104	
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 294	△ 127	△ 167	
経費(除く臨時処理分)	5,571	△ 63	5,634	
うち人件費	2,220	△ 89	2,309	
うち物件費	2,670	26	2,643	
実質業務純益	1,999	△ 488	2,488	
コア業務純益	2,294	△ 361	2,656	8,000
除く投資信託解約損益	2,294	△ 176	2,470	
一般貸倒引当金繰入額 ②	89	89	-	
業務純益	1,910	△ 578	2,488	8,000
臨時損益	357	△ 971	1,329	
うち株式等関係損益(3勘定戻)	72	△ 436	508	
うち不良債権処理額 ③	196	181	15	
うち貸倒引当金戻入益 ④	-	△ 223	223	
うち償却債権取立益	22	△ 25	47	
経常利益	2,268	△ 1,549	3,817	7,400
特別損益	35	35	△ 0	
税引前四半期純利益	2,303	△ 1,513	3,817	
法人税、住民税及び事業税	459	△ 153	613	
法人税等調整額	176	△ 73	249	
法人税等合計	636	△ 227	863	
四半期純利益	1,667	△ 1,286	2,954	5,400
与信費用(①+②+③-④)	285	494	△ 208	

(注) 1. 実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額＋信託勘定不良債権処理額

3. 業 務 純 益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

4. 不良債権処理額＝個別貸倒引当金繰入額＋貸出金償却＋信託元本補填引当金繰入額＋債権売却損

## (2) 預金等、貸出金の状況

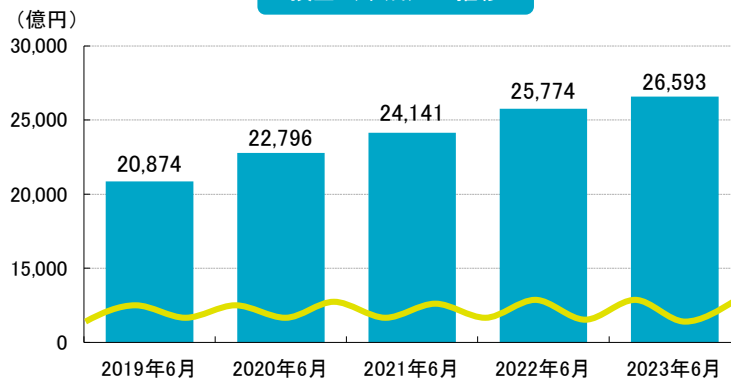
## ① 預金等の残高【沖縄銀行 単体】

預金は、法人取引先へのSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕・従業員取引の推進及び新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の回復等に伴い法人預金が増加しました。また、個人預金についても増加したことなどから、銀行・信託勘定合計で前年同期比819億円増加の2兆6,593億円となりました。

	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	① 2023年6月末	② 2022年6月末	増減額 (① - ②) (増減率)	③ 2023年3月末	増減額 (① - ③) (増減率)
預金(未残)	26,593	25,774	819 (3.17)	25,557	1,035 (4.05)
うち 法人預金	7,985	7,610	374 (4.92)	7,791	194 (2.49)
うち 個人預金	15,808	15,526	282 (1.81)	15,578	230 (1.47)
預金(平残)	26,214	25,376	837 (3.30)	25,521	692 (2.71)

(注) 信託勘定を含んでおります。

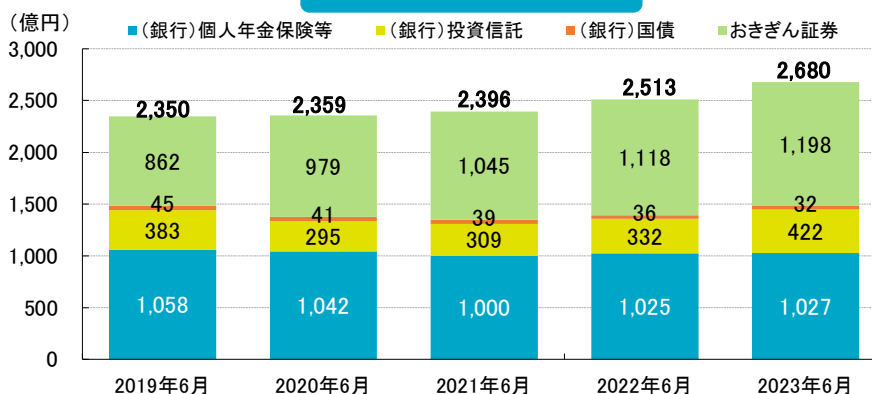
## 預金(未残)の推移



## 〔預かり資産(沖縄銀行+おきぎん証券)〕

	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	① 2023年6月末	② 2022年6月末	増減額 (① - ②) (増減率)	③ 2023年3月末	増減額 (① - ③) (増減率)
預かり資産	2,680	2,513	167 (6.64)	2,580	99 (3.86)
沖縄銀行	1,481	1,394	87 (6.27)	1,422	58 (4.12)
国債	32	36	△4 (△12.45)	36	△4 (△12.58)
投資信託	422	332	90 (27.08)	388	34 (8.84)
個人年金保険等	1,027	1,025	2 (0.19)	998	28 (2.90)
おきぎん証券	1,198	1,118	79 (7.11)	1,157	40 (3.53)

## 預かり資産残高の推移



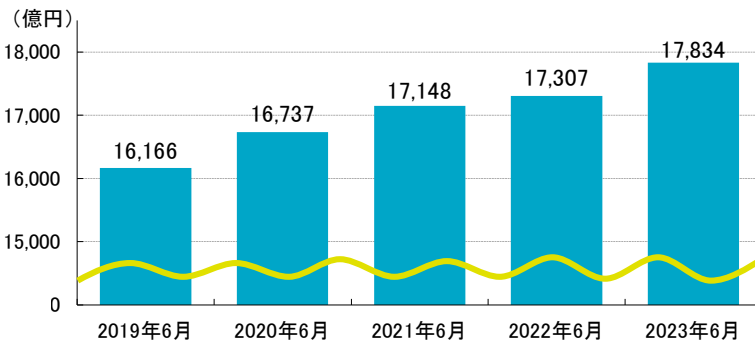
## ②貸出金の残高【沖縄銀行 単体】

貸出金は、生活密着型ローンの営業強化による住宅ローンの推進や、中小企業等に対する事業性評価に基づいた融資推進に加え、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の回復等に伴い資金需要が増加したことにより、銀行・信託勘定合計で前年同期比527億円増加の1兆7,834億円となりました。

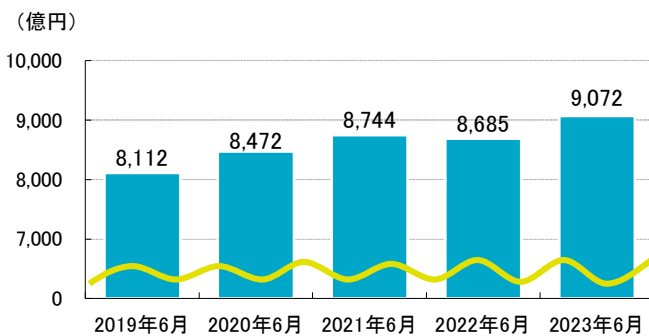
	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	① 2023年6月末	② 2022年6月末	増減額 (① - ②) (増減率)	③ 2023年3月末	増減額 (① - ③) (増減率)
貸出金 (未残)	17,834	17,307	527 (3.04)	17,993	△ 158 (△ 0.88)
うち事業性貸出	9,072	8,685	386 (4.44)	9,150	△ 78 (△ 0.85)
うち生活密着型ローン	7,360	7,163	197 (2.75)	7,319	41 (0.56)
うち住宅ローン	6,617	6,447	169 (2.63)	6,588	28 (0.43)
貸出金 (平残)	17,779	17,173	605 (3.52)	17,446	333 (1.90)

(注) 信託勘定を含んでおります。

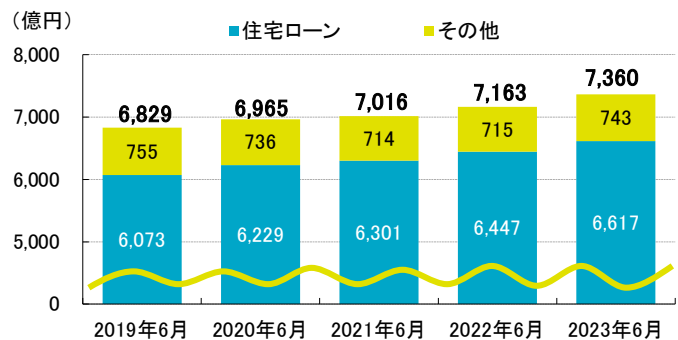
### 貸出金 (未残) の推移



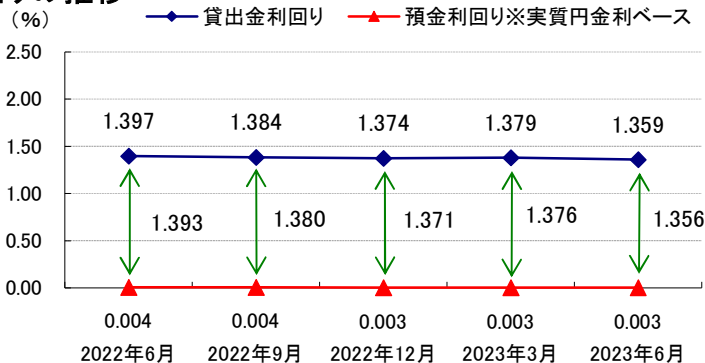
### 事業性貸出 (未残) の推移



### 生活密着型ローン (未残) の推移



## ③利回りの推移



(注1) 「2023年第1Q」は第1四半期

(4~6月)の会計期間利回り

(注2) 信託勘定を含んでおりません。

(注3) 預金利回りは、実質円金利ベースで

記載しております。

※実質円金利ベース…予約(スワップ)付外貨

定期預金において通貨間金利調整を行った後の

実質円預金利回り

### (3) 金融再生法ベースの категорияによる開示

おきなわフィナンシャルグループ連結の金融再生法開示債権残高は、前年度末比20億円増加の221億円となり、開示債権比率は、前年度末比0.12ポイント上昇の1.24%となりました。  
開示債権比率は低い水準となっており、資産の健全性に問題はございません。

#### 【おきなわフィナンシャルグループ連結】

	(単位：億円、%)			(参考)	
	① 2023年6月末	② 2023年3月末	増減額 (① - ②)	③ 2022年6月末	増減額 (① - ③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	71	69	2	64	7
危険債権	62	61	0	47	14
要管理債権	87	69	18	80	7
開示債権合計	221 (1.24)	201 (1.12)	20 (0.12)	192 (1.11)	29 (0.13)
総与信額	17,766	17,923	△ 156	17,251	515

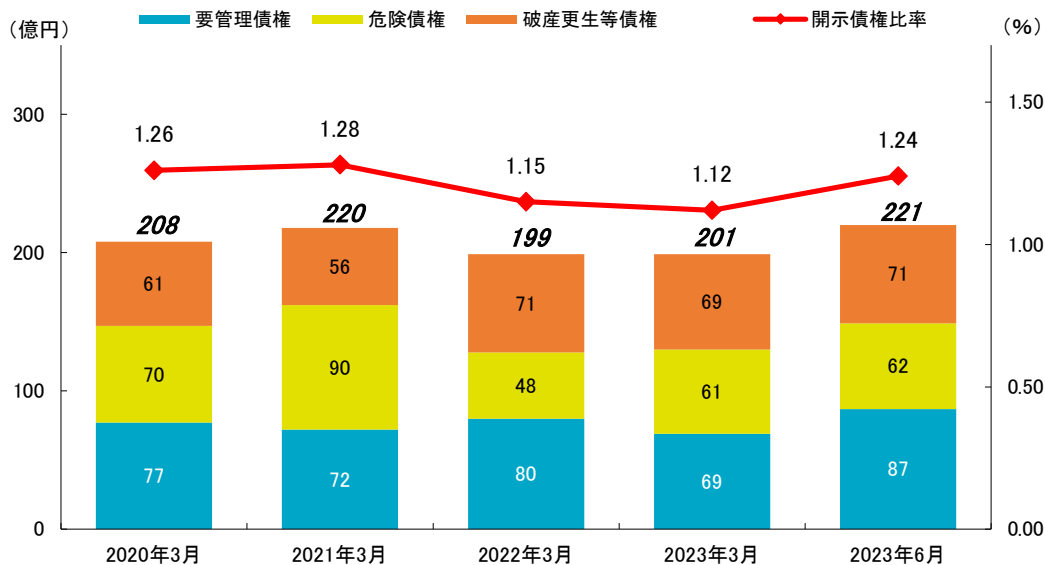
(注) 信託勘定を含んでおります。

#### 【沖縄銀行単体】

	(単位：億円、%)			(参考)	
	① 2023年6月末	② 2023年3月末	増減額 (① - ②)	③ 2022年6月末	増減額 (① - ③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	69	67	2	62	7
危険債権	62	61	0	47	14
要管理債権	87	69	18	80	7
開示債権合計	219 (1.22)	198 (1.09)	20 (0.13)	189 (1.09)	29 (0.13)
総与信額	17,928	18,072	△ 144	17,394	534

(注) 信託勘定を含んでおります。

#### 金融再生法に基づく開示債権額・比率 【おきなわフィナンシャルグループ 連結】



← 【参考】 沖縄銀行連結 →

#### (4) 有価証券の評価差額 【おきなわフィナンシャルグループ 連結】

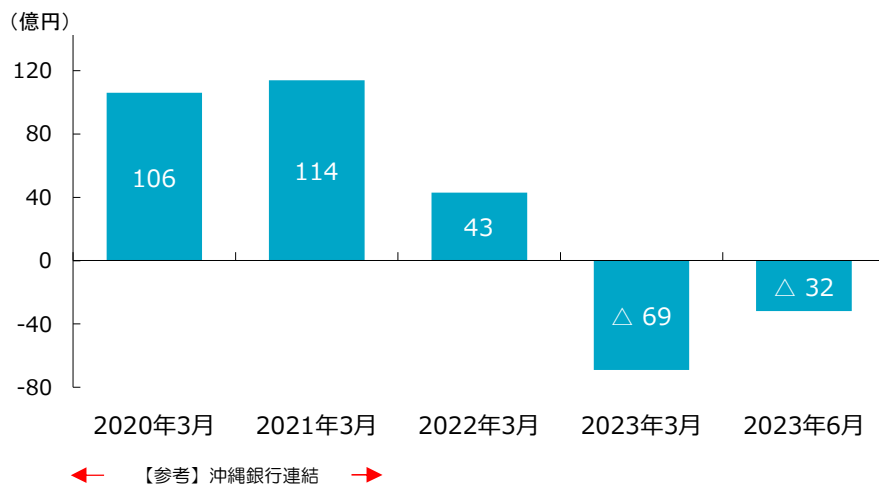
市場価格のない有価証券は含めておりません。

	① 2023年6月末		② 2023年3月末		増減額 (① - ②)		(参考) ③ 2022年6月末		増減額 (① - ③)	
	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益
満期保有目的の債券	426	3	426	1	0	1	247	0	178	3
債券	426	3	426	1	0	1	247	0	178	3

	① 2023年6月末		② 2023年3月末		増減額 (① - ②)		(参考) ③ 2022年6月末		増減額 (① - ③)	
	時価	評価 差額	時価	評価 差額	時価	評価 差額	時価	評価 差額	時価	評価 差額
その他有価証券	4,428	△ 32	4,295	△ 69	132	36	4,393	△ 25	34	△ 6
株式	175	76	160	59	14	16	158	64	16	11
債券	3,664	△ 80	3,623	△ 96	40	15	3,656	△ 63	8	△ 16
その他	589	△ 28	511	△ 33	77	4	578	△ 26	10	△ 1
うち外国債券	180	△ 8	143	△ 6	36	△ 1	241	△ 11	△ 61	3

(注) 各四半期末の「含み損益」及び「評価差額」は、各四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後・減損処理後）と時価との差額を計上しております。

#### その他有価証券の評価差額 【おきなわフィナンシャルグループ 連結】



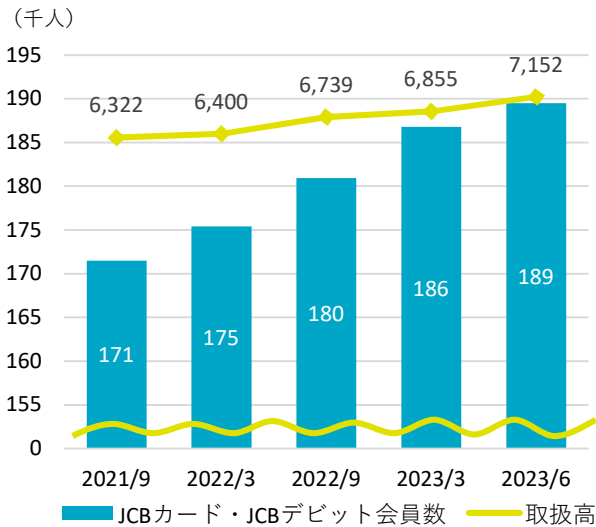
← 【参考】 沖縄銀行連結 →

## (5) キャッシュレス関連

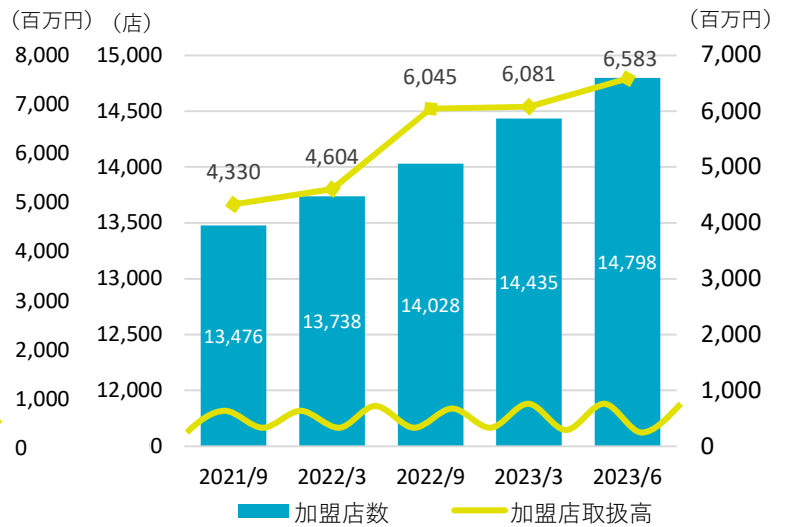
### 【沖縄銀行・おきぎんジェーシービー】

お客さまの多種多様なニーズに応えるべく、デジタル技術を活用したキャッシュレス商品の利便性向上を進めてきたことで、キャッシュレス関連商品（JCBカード・JCBデビット、JCB加盟店、おきぎんSmart、OKI Pay）は以下のとおり好調に推移いたしました。

#### JCBカード・JCBデビット会員数及び取扱高

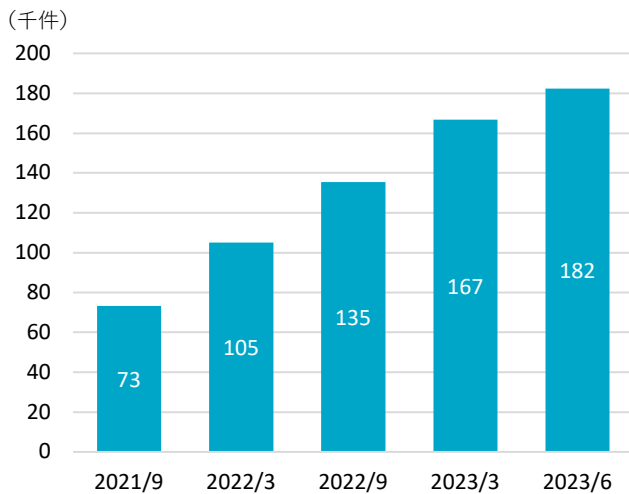


#### JCB加盟店契約数及び加盟店取扱高



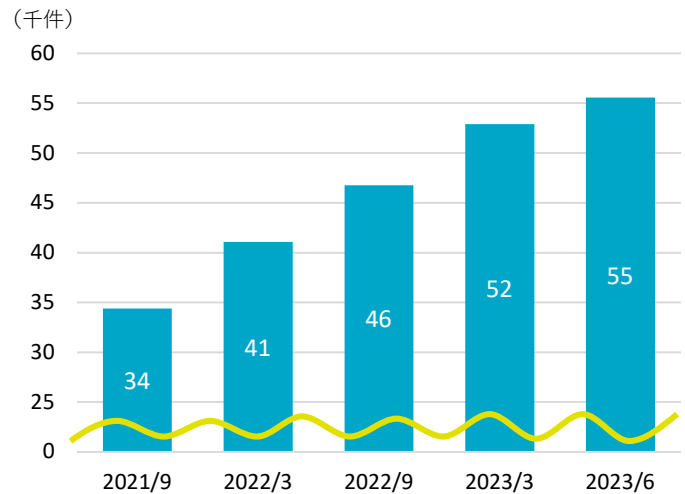
※取扱高および加盟店取扱高：当該月が属する事業年度の累計期間における1カ月間の平均利用額

#### おきぎんSmart登録者数



おきぎんSmart：スマホで簡単に残高確認や資金移動などが利用できるアプリです。

#### OKI Pay口座登録数



OKI Pay：スマホ1つでお支払いができる「キャッシュレス&カードレス」な決済サービスアプリです。